

長久手市行政評価票

事業番号	20	事業の名称	交通安全啓発事業		担当部署	部	課				
						くらし文化部	安心安全課				
基本方針	(3)人がいきいきとつながるまち	分野別項目	(3)交通安全意識を高める気持ちを育む	施策の進め方	(1)交通安全教育の充実、(2)交通安全啓発の充実	フラッグ	フラッグ項目				
事業の概要	交通安全思想の普及・啓発のため、交通安全街頭活動やキャンペーンの実施、高齢者や自転車利用者ほか市民を対象とした交通安全教室の開催等により、市民の交通安全意識の啓発、交通ルールの遵守や交通マナー向上を推進し、交通事故防止を図る。 ・交通安全啓発活動事業 交通安全街頭啓発活動(延46日、うち交通安全県民運動期間22日)、交通安全教室、啓発キャンペーン等 ・幼児・児童・生徒に対する交通安全教育 交通安全教室(幼児、児童)、児童自転車交通安全教室、指導者研修会(市内の幼稚園・保育園の保護者対象。幼児交通安全指導者育成を目的開催)、黄帽子・ランドセルカバーの配布(新入学児童対象) ・交通安全啓発グッズデザインコンクール作品募集事業			他市町の実施状況(近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	国、県始め各市町村で実施されている。						
事業期間	事業開始年度	-	終了(予定)年度	-	総事業費 (単位:千円)	総事業費	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H27予算
事業の対象(だれ、何に対して)	長久手市民(在学・在勤者、通過交通含む)			うち		一般財源	3,202	2,605	3,300	2,908	3,207
事業の意図(対象をどのような状態にしたいか)	交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づける。					国費・県費	0	0	0	0	0
						地方債	0	0	0	0	0
					その他	0	0	0	0	0	
					受益者負担額	0	0	0	0	0	

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する事務事業	対象(だれ、何に対して)	目的		事務事業の実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価		
		手段(いつ、どのような手段を使って)	意図(対象をどのような状態にしたいか)			H25実績	H26実績	単位	成果指標の目標値設定の根拠	H25予算	H25決算	H26決算の主な内訳(単位:千円)	評価	評価の説明
										H26目標値	H26予算			
① 交通安全啓発活動事業	長久手市民(在学・在勤者、通過交通含む)に	4月~   7月~   10月~   1月~	交通安全意識の啓発、交通ルールの遵守や交通マナーの向上を図る	県民運動期間中の街頭活動延べ参加者2,676人、交通安全教室延べ参加者697人	人身事故発件数	414 362 408	件	愛知県において、前々年度実績(平成24年:49,651件)から前年度実績(平成25年:48,949件)が1.4%減少しているため、前年実績から1.4%減少	2,210 2,199 2,091	1,702 1,948	啓発用消耗品代1,948	A 維持 増加	時代の情勢により様々に変化する交通安全上の問題に対し、時勢に応じた対策を効果的に実施していく必要がある。	
② 幼児・児童・生徒に対する交通安全教育	長久手市民(在学者含む)に	4月~   7月~   10月~   1月~	交通安全意識の啓発、交通ルールの遵守や交通マナーの向上を図る	交通安全教室等延べ参加者2,342人、黄帽子等の配布666組、交通安全ワッペン242個	人身事故発件数	414 362 408	件	愛知県において、前々年度実績(平成24年:49,651件)から前年度実績(平成25年:48,949件)が1.4%減少しているため、前年実績から1.4%減少	785 888 919	761 815	リボン代9ランドセルカバー、黄帽子代806	A 維持 維持	時代の情勢により様々に変化する交通安全上の問題に対し、時勢に応じた対策を効果的に実施していく必要がある。	
③ 交通安全啓発グッズデザインコンクール作品募集事業	長久手市立小中学校生に	4月~   7月~   10月~   1月~	交通安全意識の啓発、交通ルールの遵守や交通マナーの向上を図る	交通安全啓発グッズデザインコンクール応募者381作品	応募件数	310 381 326	作品数	児童生徒の交通安全意識の高揚を応募総数で測ることとし、前年度実績(延べ310作品)の5%の増加	207 213 197	142 145	参加賞賞品代77入賞賞品68	A 維持 維持	応募総数が減少していることから、応募総数を増加させ目標数が達成できるような事業改善を実施する。	
④														

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	事務事業	事業概要
	① 交通安全啓発活動事業	交通安全実施要綱に基づき、効果的な方法を模索しながら周知啓発に努める。具体的には、自転車利用の多い大学生に対し、大学の協力を得て交通ルールを遵守、マナーアップの周知啓発を継続する。		
② 幼児・児童・生徒に対する交通安全教室	交通安全実施要綱に基づき、効果的な方法を模索しながら周知啓発に努める。具体的には、学校区単位で学校及び児童に取り巻く地域住民団体との連携を図る部会を立ち上げるなどし、地域性に応じた交通安全の普及促進に努める。			
③ 交通安全啓発グッズデザインコンクール作品募集事業	応募総数を増やすため、児童生徒の交通安全意識を高める必要がある。具体的には、小中学校での交通安全教室を増やすなどし、児童生徒が交通安全について考える機会を増やす。			